

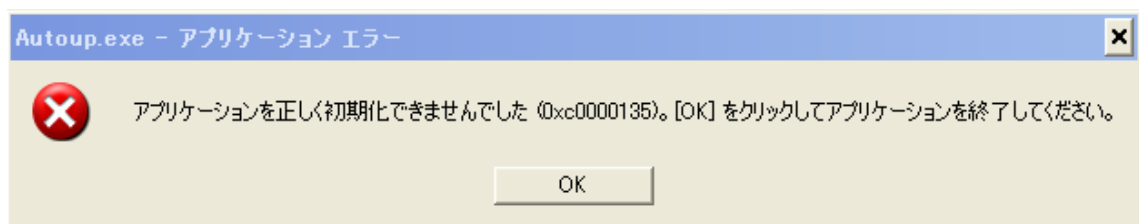
Microsoft.NET Framework インストール手順

1. はじめに

以下のバージョンより、@dream をご利用される際には「Microsoft.NET Framework 2.0」以降のバージョンと「Microsoft.NET Framework 4」が必要となります。

- ・ @dream-Progre 売買版 Ver. 4 以降、@dream-Progre 賃貸版 Ver. 4 以降

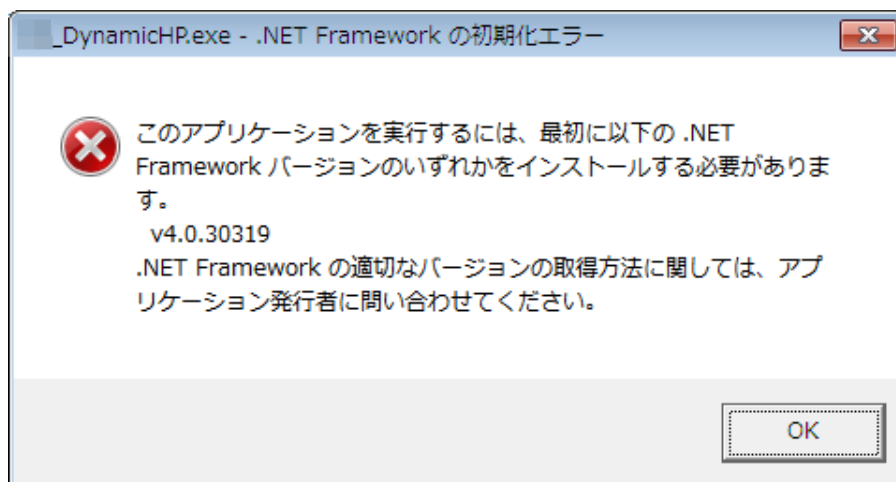
オペレーションシステムが Windows 8、8.1 の場合は、「4. Windows 8、8.1 への.NET Framework 3.5 のインストールについて」を参照してください。



または



また、動的 HP やブログ投稿機能などを起動しようとするると以下のようなエラー画面が表示される事があります。これは、「Microsoft.NET Framework 4」がインストールされていない場合に表示されます。



- ①インストール手順は、「**2. Microsoft.NET Framework インストール確認方法**」をご参照頂き、必要な Framework がインストールされていない場合は手順に従い、ご利用される PC にインストールを行ってください。

Microsoft.NET Framework 4 がインストールされていない場合

「**3. Microsoft.NET Framework 4 インストール手順**」をご参照ください。

- ②その他オプションソフトのインストール、@dream データ移行、全ての作業が完了後、「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「Windows Update」をクリックし、Windows を最新の状態に保ってください。

.NET Framework および OS を最新の状態に更新してください。

Microsoft .NET Framework 4 用の更新プログラム、Windows XP x86、Windows Server 2003 x86、Windows Vista x86、Windows 7 x86 および Windows Server 2008 x86 向け (KB2533523)
ダウンロード サイズ: 19.4 MB , < 1 分
この更新プログラムは、Microsoft .NET Framework 4 の安定性、信頼性およびパフォーマンスに関する問題に対処します。インストール後は、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。 [詳細...](#)
 この更新プログラムを非表示にする

.NET Framework4.0(Service Pack 含む)を最新に更新してください

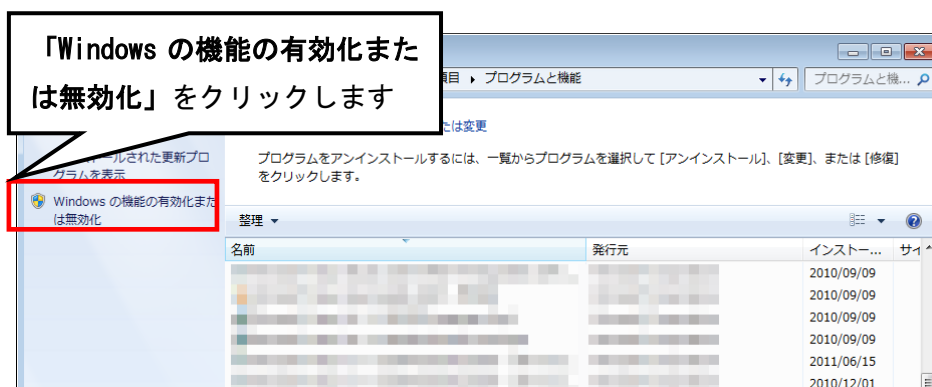
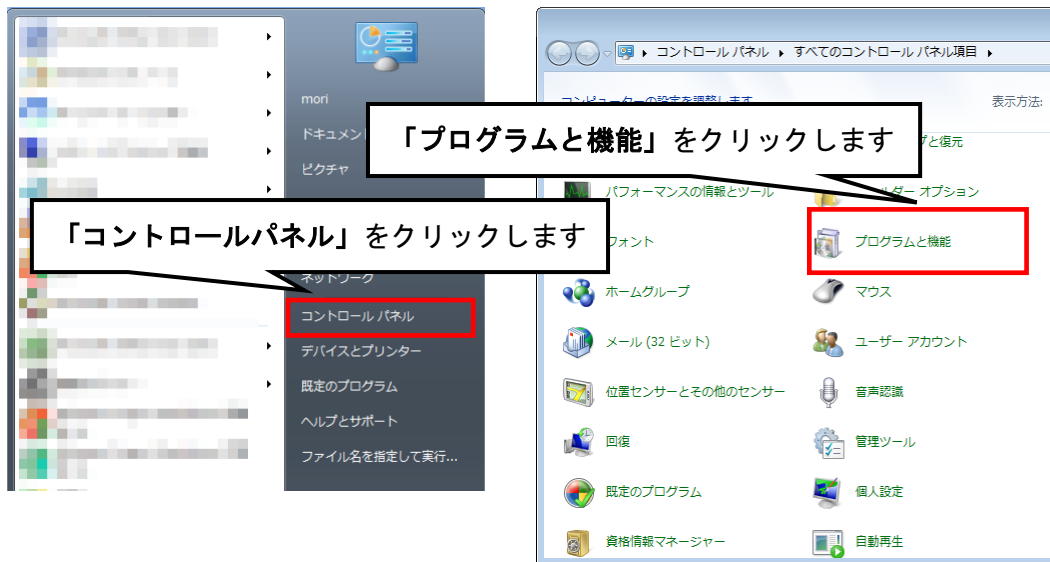
2. Microsoft.NET Framework インストール確認方法

Windows Vista/7 の場合

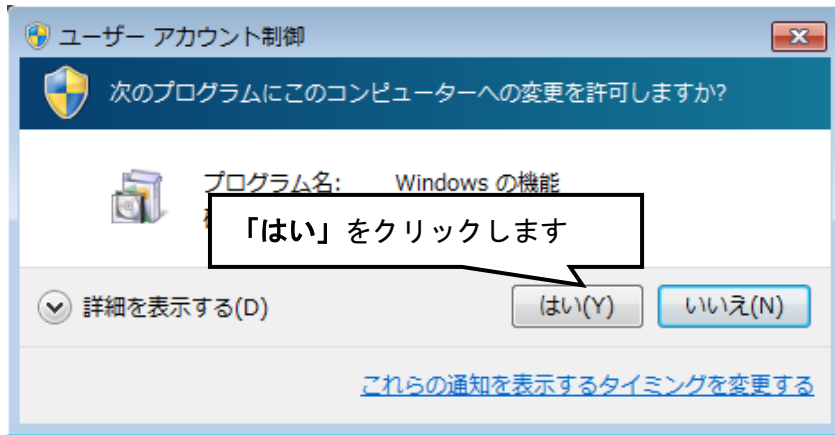
Windows Vista/7 では標準で「Microsoft.NET Framework 2.0」以降がインストールされていますが、念のためご確認ください。

① 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」→「Windowsの機能の有効化または無効化」を順にクリックします。

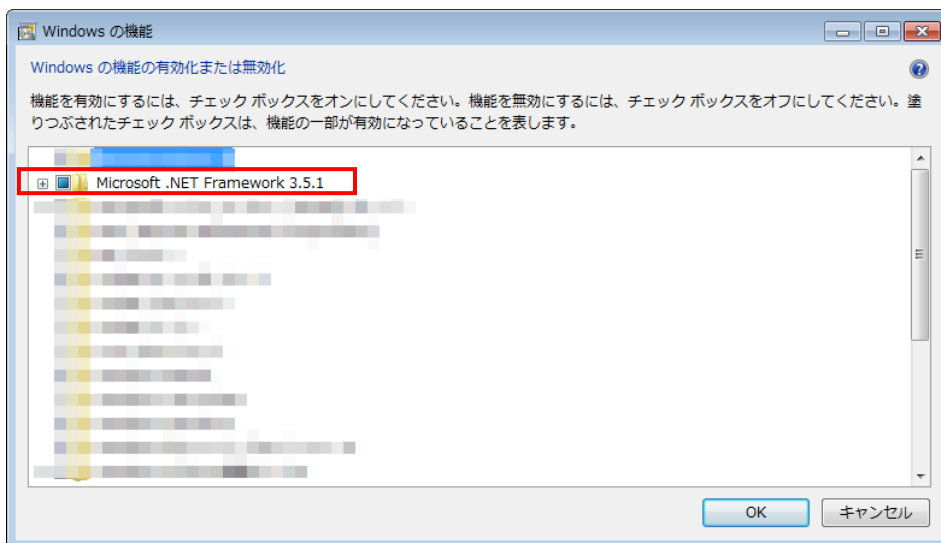


② 「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。



③ 「Windows の機能」画面で、「Microsoft. NET Framework*. *」にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、チェックを付けて OK をクリックしてください。

※ 「*. *」の番号は OS によって変わります。



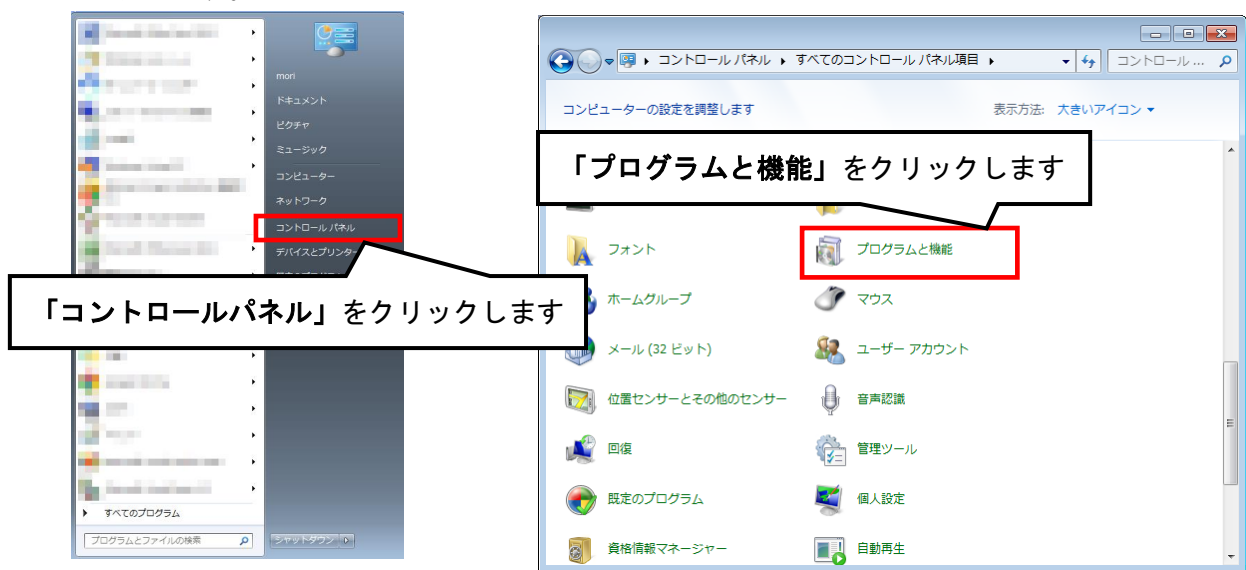
3. Microsoft.NET Framework 4 インストール手順

Windows Vista/7 の場合

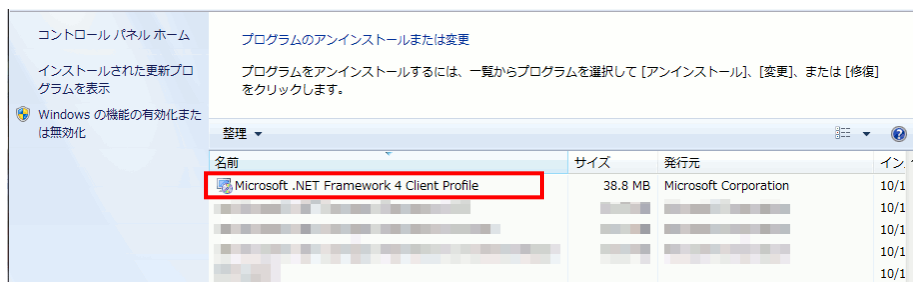
まず、「Microsoft.NET Framework 4 Client Profile」がインストールされているか確認します。

① 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を順にクリックします。



② 「Windows の機能」画面で、「Microsoft.NET Framework 4 Client Profile」が表示されていればOKです。



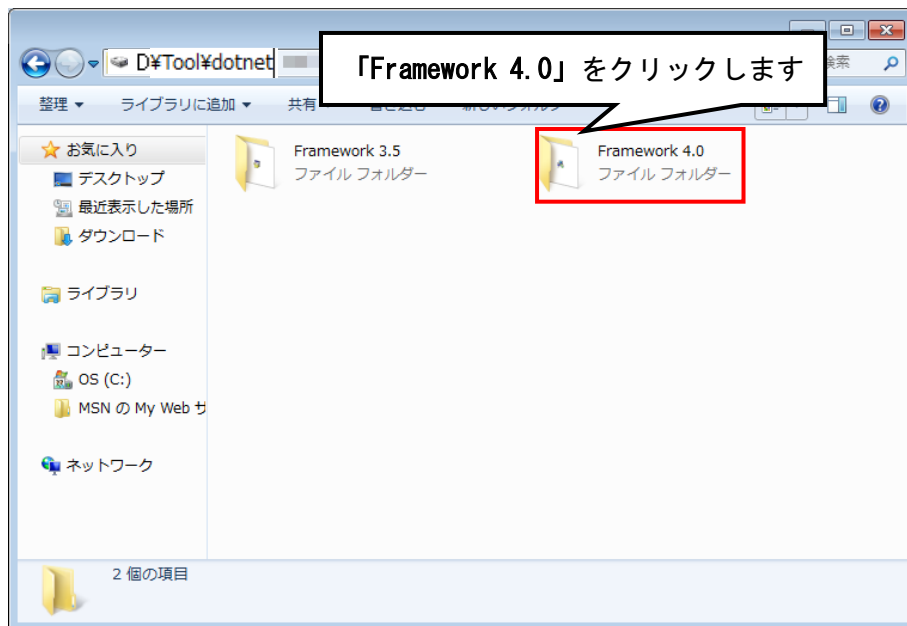
Framework の確認ができない場合は、以降の手順でインストールを行ってください。

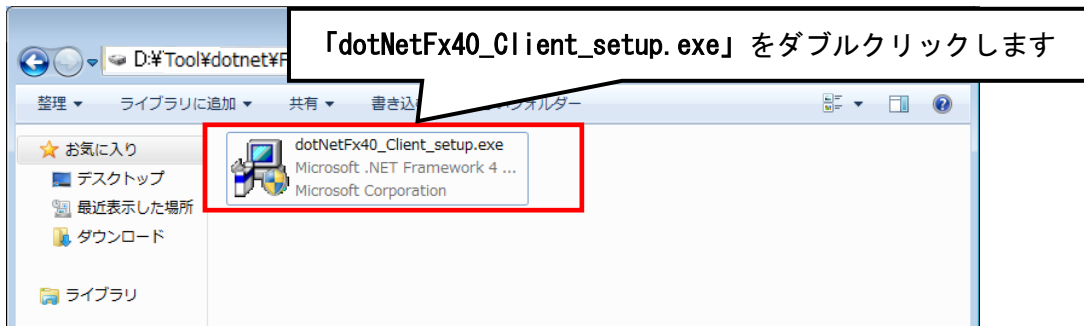
① @dream のインストール CD を CD ドライブにセットしてください。

② 「dotNetFx40_Client_setup.exe」をインストールします。

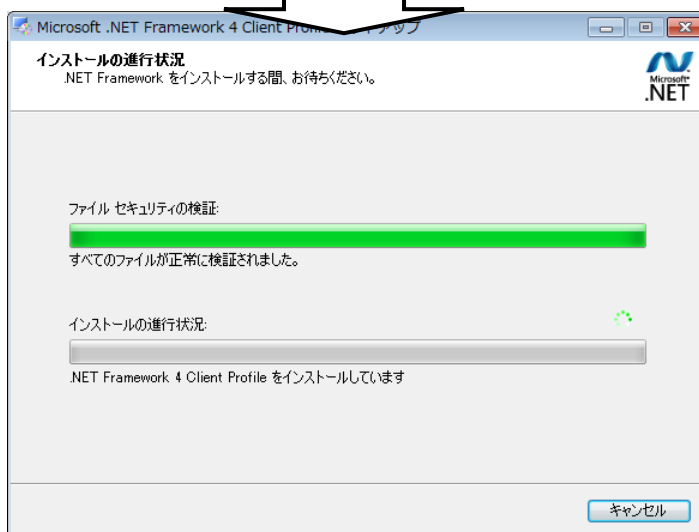
i CD ドライブから「Tool」→「dotnet」→

「Framework 4.0」 「dotNetFx40_Client_setup.exe」をダブルクリックします。





- ii 画面に従って Microsoft .NET Framework 4 Client Profile をインストールします。『同意する』にチェックを付け、『インストール』ボタンをクリックしてください。

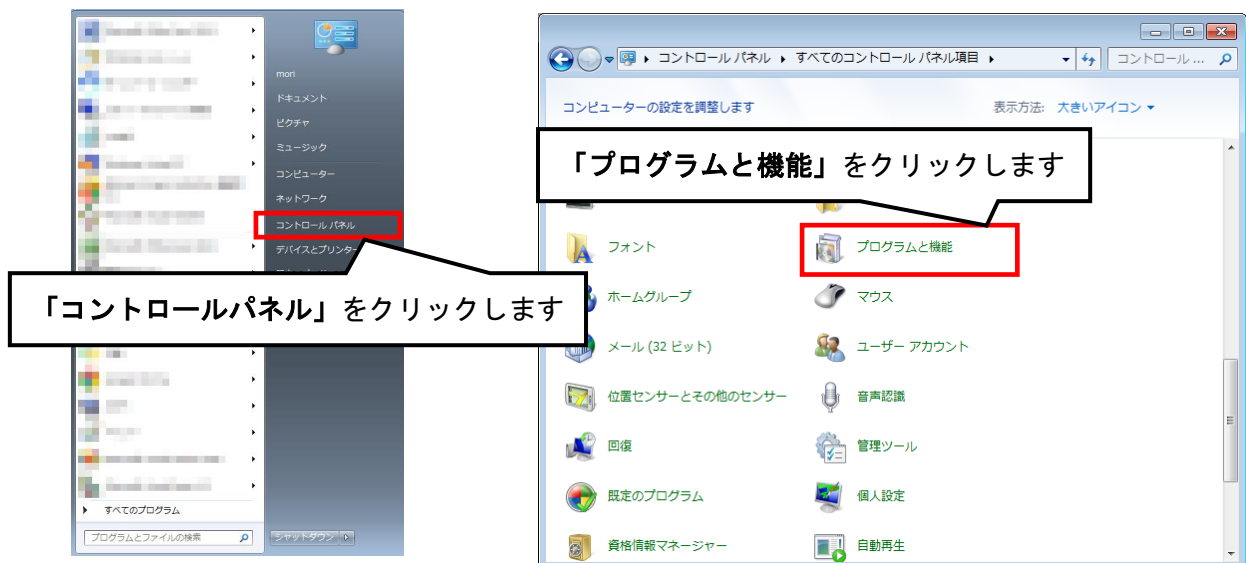


iii 以下のような画面が表示されればセットアップ完了です。

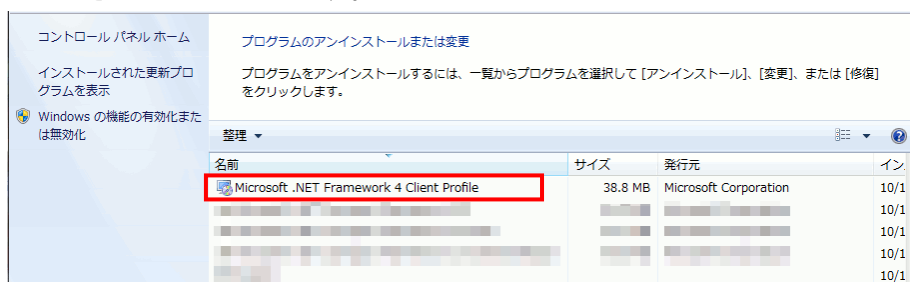


③ 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を順にクリックします。



④ 「Windows の機能」画面で、「Microsoft .NET Framework 4 Client Profile」が表示されていればOKです。



4. Windows 8、8.1 への .NET Framework 3.5 のインストールについて

はじめに

.NET Framework 4.5 は Windows 8、8.1 に含まれており、オペレーティング システムと共にコンピューターにインストールされますので、.NET Framework 4 (または、.NET Framework 4 Client Profile) をインストールする必要はありません。

ただし、.NET Framework 3.5 は Windows 8、8.1 と共に自動的にインストールされません。Windows 8、8.1 で .NET Framework 3.5 を必要とするアプリケーションを実行するには、コンピューターでバージョン 3.5 を有効にする必要があります。

ただし、製品出荷時に .NET Framework 3.5 がオペレーティング システムと共にコンピューターにインストールされている場合もあります。

はじめに、ご使用の PC に .NET Framework 3.5 がインストールされているのか確認を行きましょう。

.NET Framework 3.5 の確認

スタート画面の右下隅にマウスカーソルを移動し、チャームを表示します。

スタート



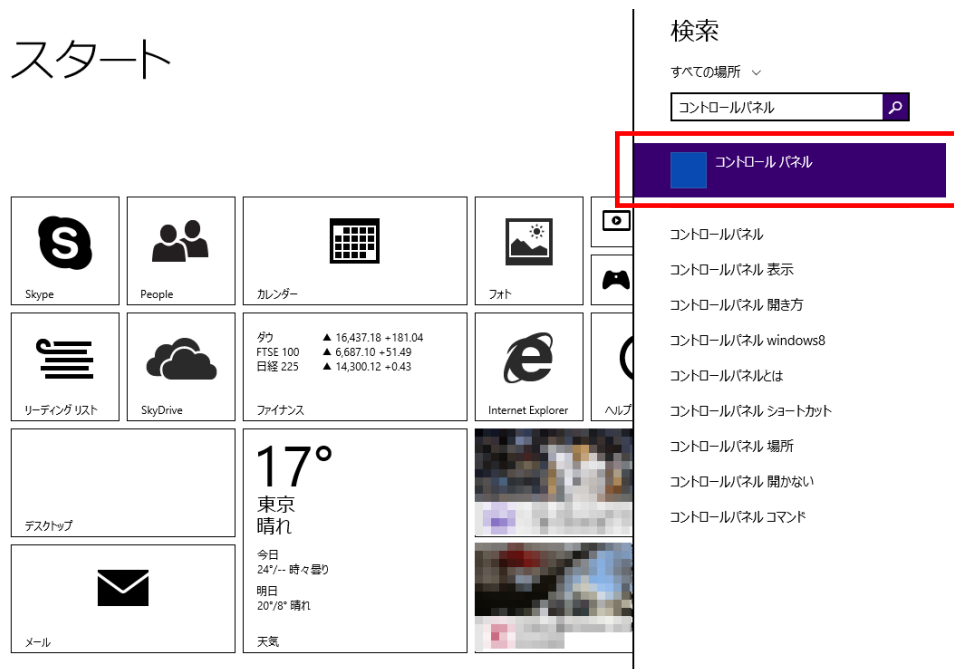
チャームが表示されたら、「検索」をクリックしてください。

スタート

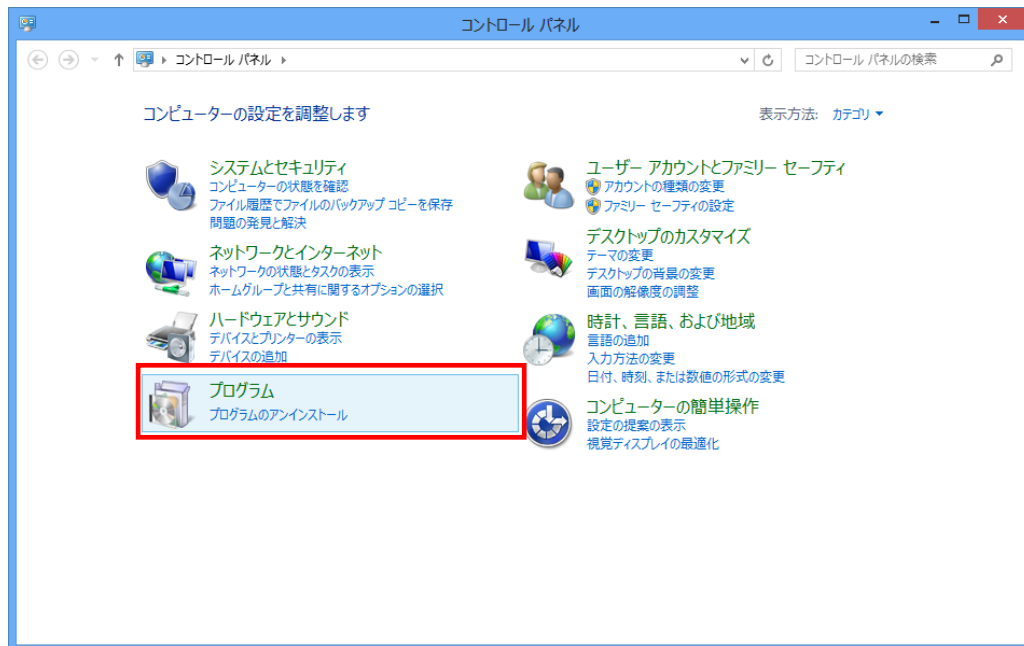


検索メニューが表示されますので、「コントロールパネル」と入力します。
一覧に「コントロールパネル」が表示されるので、クリックします。

スタート



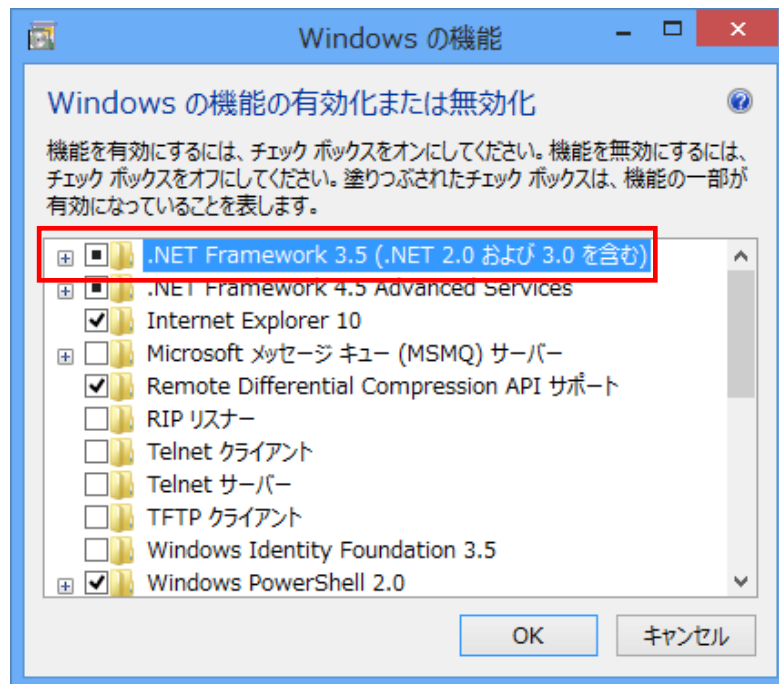
コントロールパネルの画面が表示されたら、「プログラム」をクリックします。



「プログラムと機能」から「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。



「Windows の機能」画面で、「.NET Framework 3.5」にチェックが付いていることを確認します。（コンピューターによっては、.Net Framework 3.5.1 と表示されています）
チェックが付いている場合は、既に機能が有効化されていますので、作業は終了です。
チェックが付いていない場合は、チェックを付けて「OK」をクリックします。

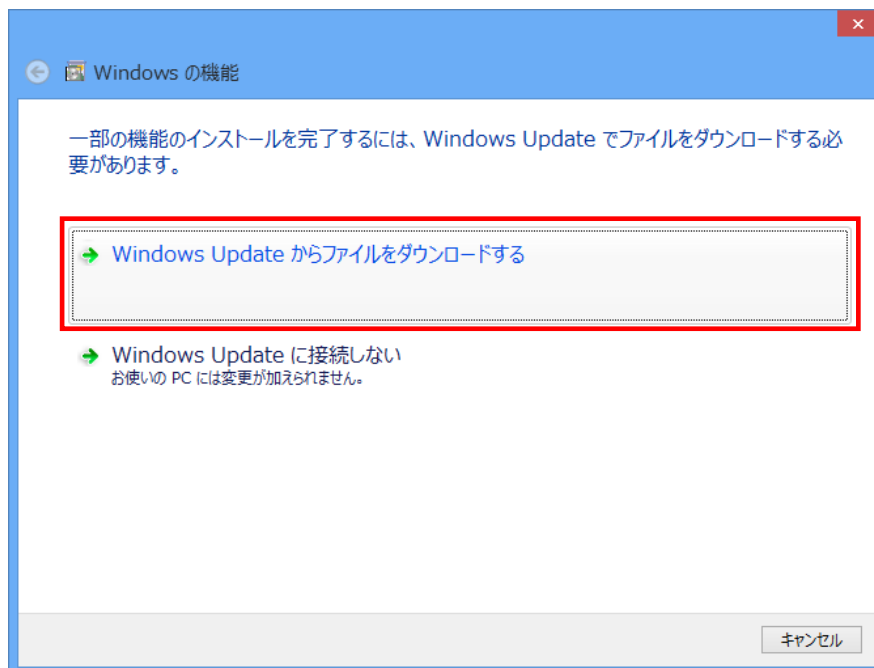


.NET Framework 3.5 のインストール

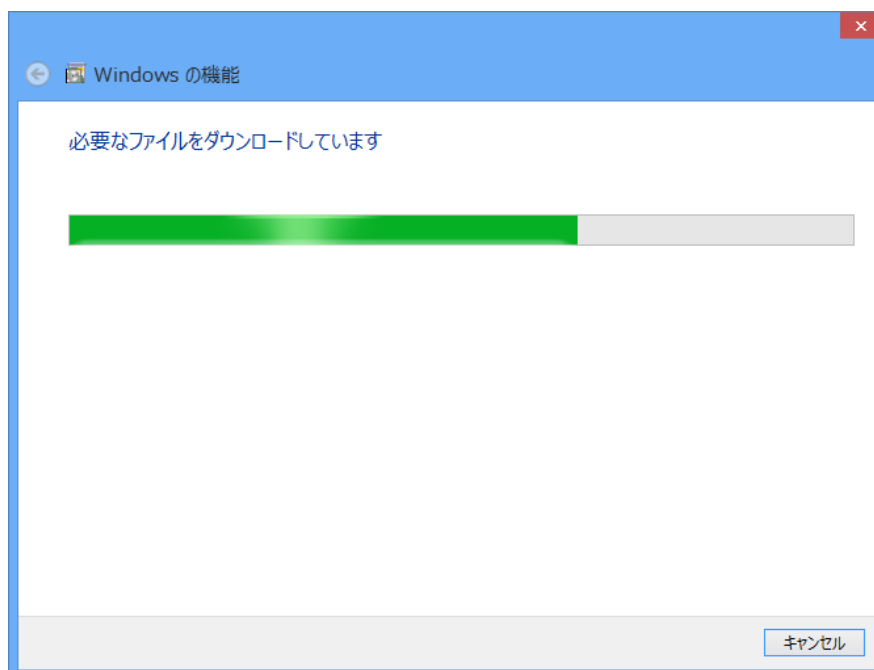
チェックを付けて OK 後、以下の画面が表示されます。

「Windows Update からファイルをダウンロードする」をクリックします。

※下記手順で Windows 8、または 8.1 に .NET Framework 3.5 をインストールするには
インターネット環境が必要になります。

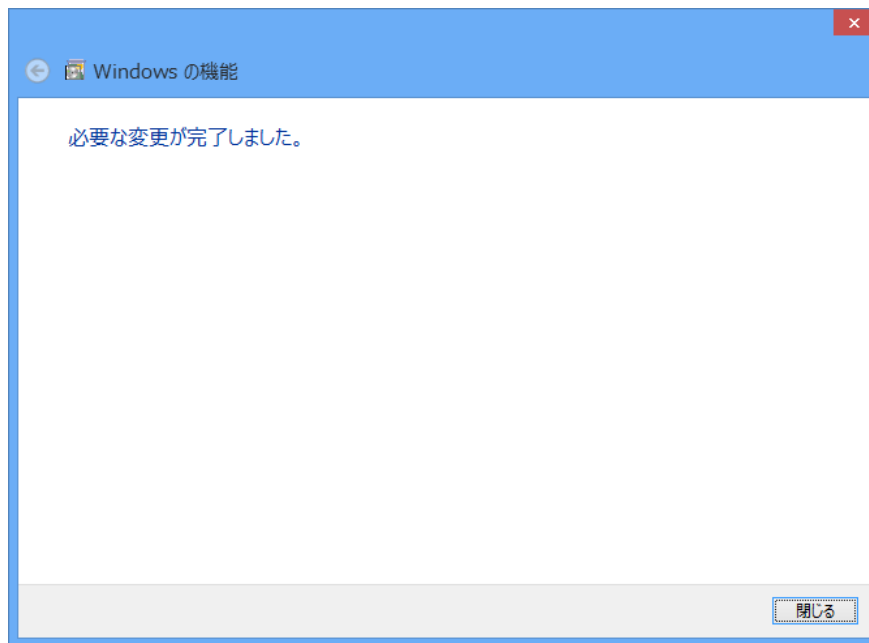


ダウンロードが開始されます。



ダウンロードが完了しました。

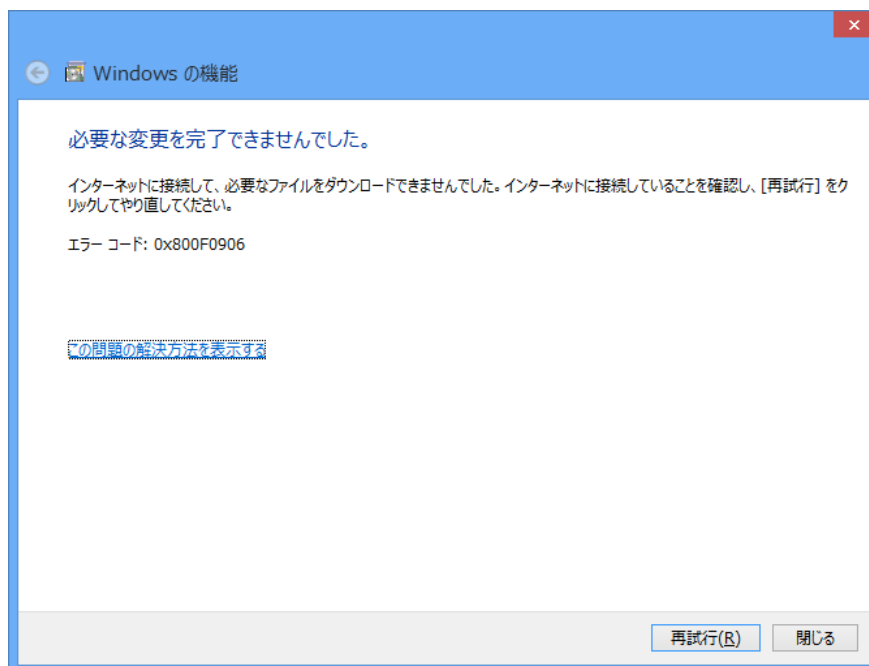
これで .NET Framework 3.5 のインストールが完了しました。



失敗してしまった場合（またはオフライン環境でインストールを行う場合）

下記画面のようにインターネット経由でのインストールが失敗してしまった場合、またはオフライン環境で .NET Framework 3.5 をインストールする手順を説明します。

※下記手順は、インストール対象の OS ディスク（Windows 8、8.1）を必要とします。



まず、@dream のインストール CD を CD ドライブにセットしてください

CD ドライブから「Tool」→「dotnet」→「bat」→「dismfw.bat」をデスクトップにコピーしてください。



dismfw.bat

次に、CD ドライブに Windows8 の OS ディスクを挿入します。

スタート画面の右下隅にマウスカーソルを移動し、チャームを表示します。

スタート



Skype	People	カレンダー	フォト	カメラ、ヘッドホン、ゲームコントローラ、ビデオカメラ	タスクビュー
リーディング リスト	SkyDrive	タク FTSE 100 ▲16,437.18 +181.04 日経 225 ▲6,651.42 +15.81 ファイナンス ▲14,300.12 +0.43	Internet Explorer	ヘルプ+使い方	タスクビュー
デスクトップ	17° 東京 晴れ 今日 24°/- 時々曇り 明日 20°/8° 晴れ 天気		タスクビュー		タスクビュー
メール	天気		地図	ヘルスケア&フィットネス	タスクビュー



チャームが表示されたら、「検索」をクリックしてください。

スタート



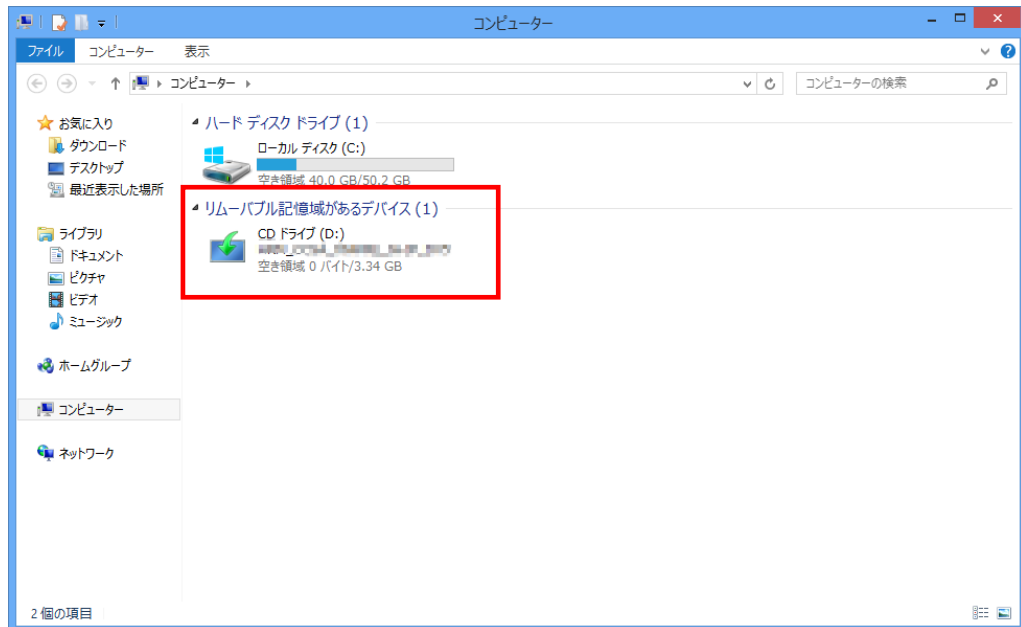
検索メニューが表示されますので OS が Windows 8.1 の場合は「PC」、Windows 8 の場合は「コンピュータ」と検索欄に入力します。

一覧に「PC」、または「コンピュータ」が表示されるので、クリックします。

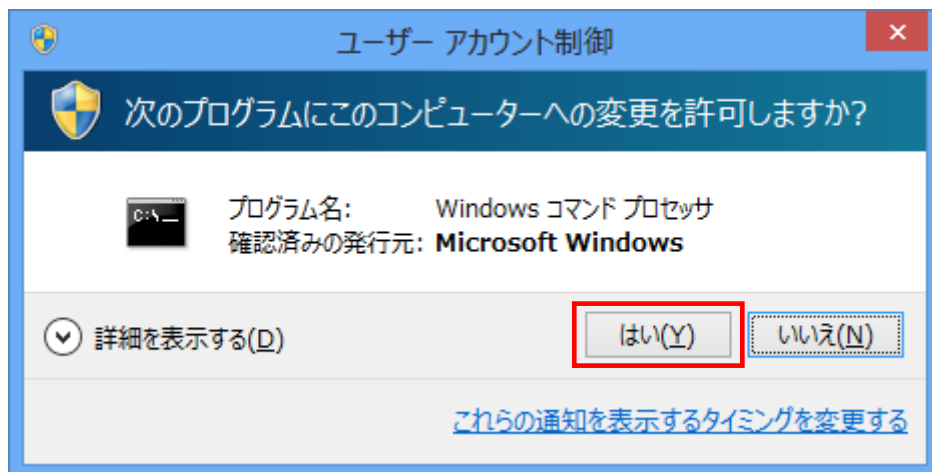
スタート



CD ドライブのドライブ名（下記画像の場合、ドライブ名はD）を確認します。



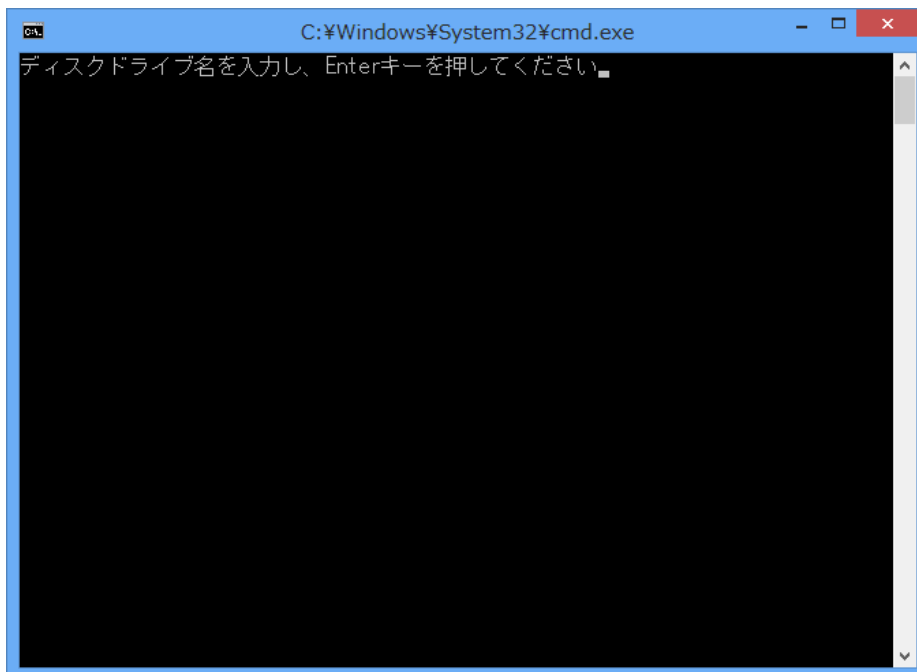
ドライブ名の確認後、デスクトップにコピーした「dismfw.bat」を選択し、右クリック→表示されるショートカットメニューから「管理者として実行」をクリックします。ダイアログが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



コマンドプロンプトが表示されます。

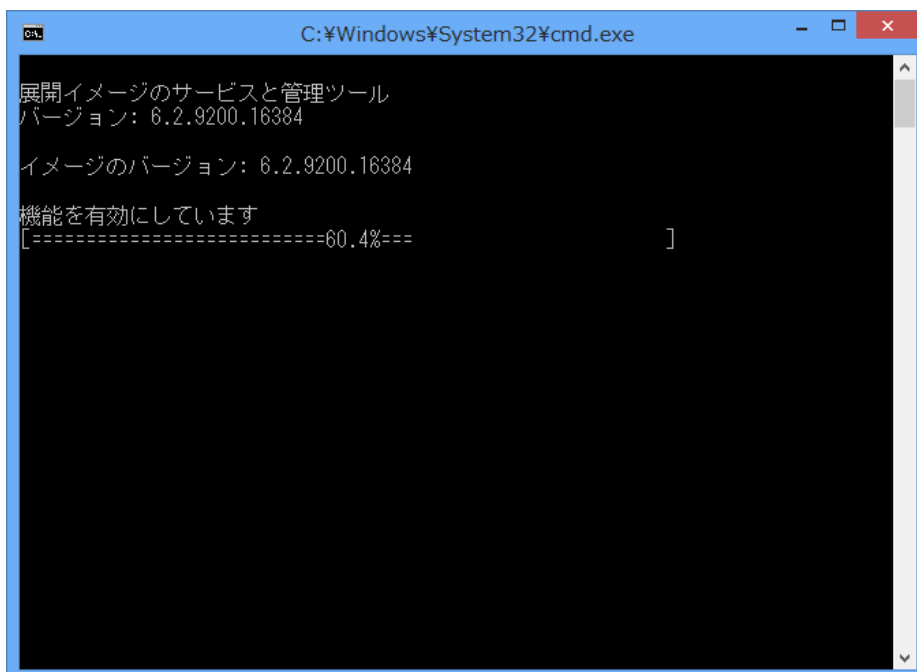
先程の手順で確認した CD ドライブ名を入力し、Enter キーを押してください。

(ドライブ名が D でしたら、D と入力してください)



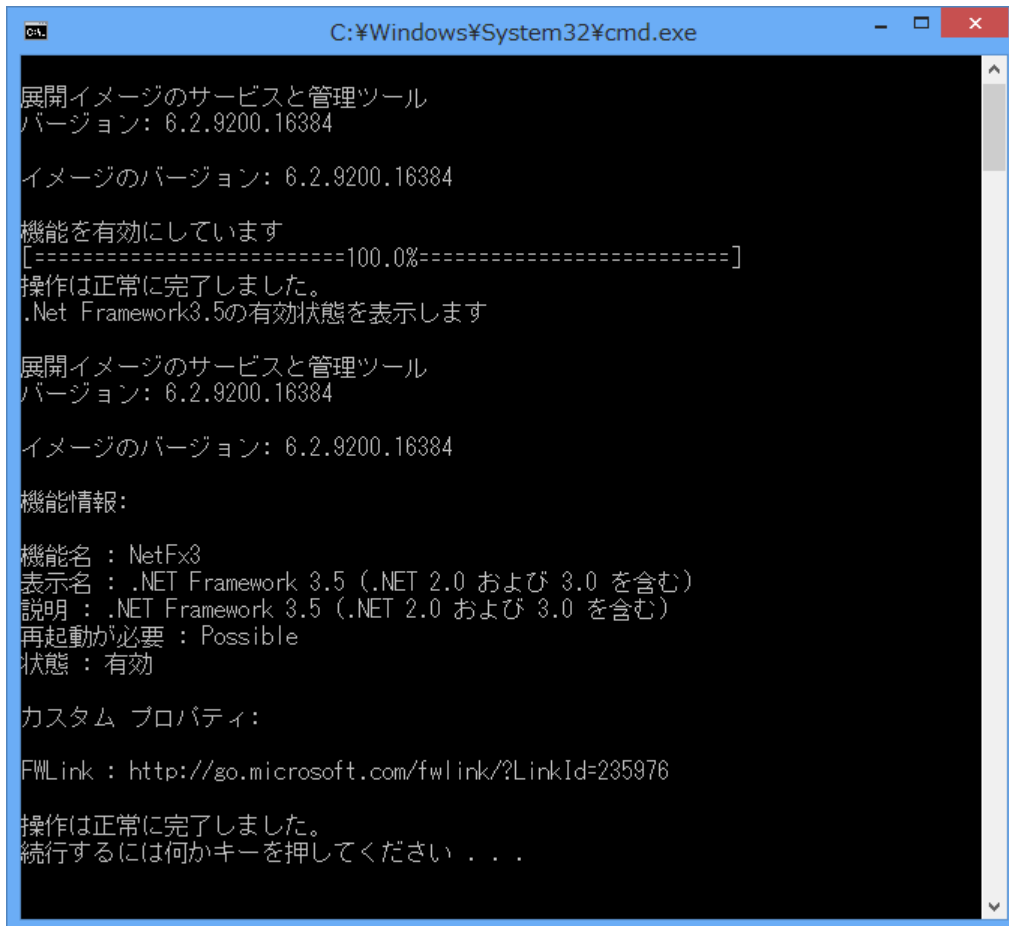
```
C:\Windows\System32\cmd.exe
ディスクドライブ名を入力し、Enterキーを押してください。
```

インストールが開始されます。



```
C:\Windows\System32\cmd.exe
展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384
イメージのバージョン: 6.2.9200.16384
機能を有効にしています
[=====60.4%=====]
```

.NET Framework 3.5 のインストールが完了しました。
Enter キーを押し、コマンドプロンプトを終了します。



```
C:¥Windows¥System32¥cmd.exe

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384

イメージのバージョン: 6.2.9200.16384

機能を有効にしています
[=====100.0%=====]
操作は正常に完了しました。
.Net Framework3.5の有効状態を表示します

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384

イメージのバージョン: 6.2.9200.16384

機能情報:
機能名 : NetFx3
表示名 : .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
説明 : .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
再起動が必要 : Possible
状態 : 有効

カスタム プロパティ:
FWLink : http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=235976

操作は正常に完了しました。
続行するには何かキーを押してください...
```

以上で.NET Framework 3.5 のインストール作業は終了です。